



こどもの権利を学ぶ出前講座

実施日

令和7年8月19日

場所

くすのき学童クラブ

学年

4～6年

参加人数

20名

テーマ

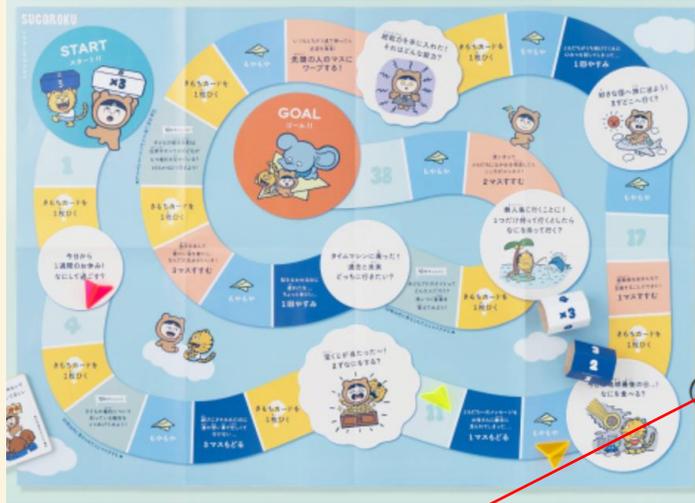
楽しみながら
こどもの権利を学ぼう



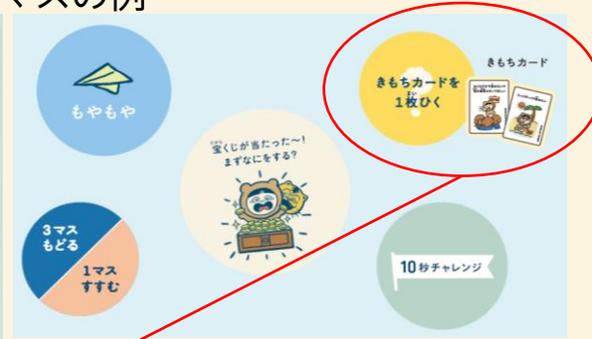
活動内容

教材 ① すごろく

すごろく本体



マスの例



すごろくでゴールを目指しながら、止まったマスの内容に合わせて、自分の意見を伝えたり、こどもの権利を学びます。

きもちカード

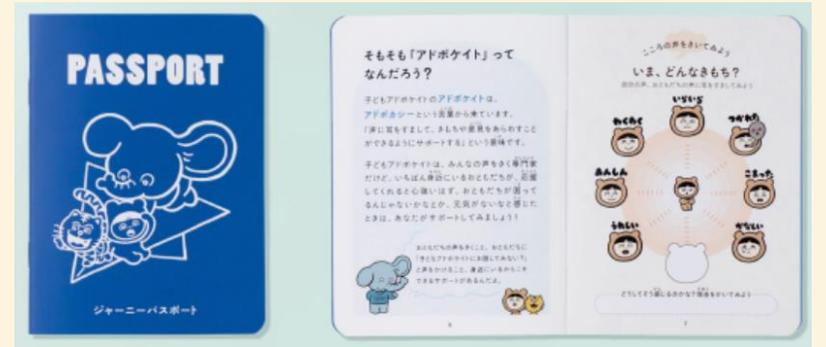


きもちカードの例



「きもちカードを1まいひく」のマスにとまったら、生活の中の「きもち」をきっかけに権利を学ぶ「きもちカード」を見て、自分の意見を伝えます。

教材 ② パスポート



こどもの権利について学べる冊子です。出前講座の最後に配布し、おうちの人と一緒に読んでもらいます。

主な意見

【きもちカード：楽しいと思える授業をしてほしい（教育を受ける権利）】

- ・楽しければ覚えるのも楽しいので、楽しい授業がよい。

【きもちカード：公園をなくさないで（結社・集会の自由）】

- ・友達と集まれる場所がなくなるのはいやだ。
- ・イベントが出来る場所がなくなってしまうのは寂しい。

【きもちカード：習い事とかは自分で決めたい（意見をあらわす権利）】

- ・習い事の始まりは自分で決められなかったが、辞めることは自分で決めることが出来た。

～出前講座を終えて～

初めての放課後児童クラブでの実施でしたが、すごろくやきもちカードに興味津々で、自分の意見も上手に伝えることができていました。学校とは異なる雰囲気、放課後児童クラブがこどもたちの大事な居場所の1つになっているとも感じました。出前講座を見守ってくれた支援員さんからは、「きもちカードは大人も考えさせられる内容もあった」という意見もありました。小学校に限らず、放課後児童クラブでの実施も進めていきます。